

田和山通信



田和山遺跡国史跡指定二十周年記念写真展より（高木氏）

国史跡指定

20周年！！

今後の予定（確定分）

いずれも田和山館で

◆十月 二十日（水）午後一時半
（急ですが）田和山館周辺草刈り
2時「持ち寄り茶話会」
差し入れ大歓迎！

◆十月 二十三日（土）午前十時

田和山学講座（曳野律夫氏）

◆十一月 二十日（土）午前十時

田和山学講座（三宅和子氏）

◆十一月 二十七日（土）午前十時

秋の田和山フェスタ

◆「初日の出を見る会」は今のところ予定していません。

◆毎月第一月曜日午後四時から田和山連絡会です。理事以外の方もぜひご参加を！

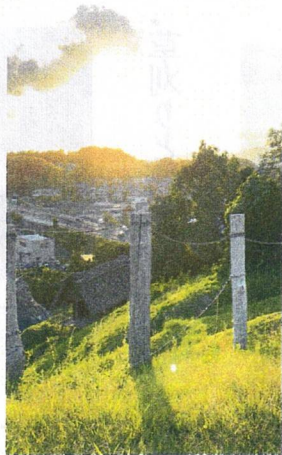
その他の予定は決まり次第ご連絡します。

暑さも少し和らいできました。いかがお過ごしですか。
本間氏が呼びかけ人として立ち上げられた、竪八式の茅葺き大型建物の修理保存活用について、サポートクラブとしても賛同者名簿にぜひご協力をお願いします。（別便でご連絡します。）

女神たちの話

（20年前にね）

「水野さんたちの講演を聞いて、そんなに大事な遺跡ならば絶対遺さなければ！と思ったの。女性たちに話して松本岩男さん、田中さんや楽しく男性と動き、手を繋いで輪になって遺跡を囲み多くのことをして絵本も作りました。」



「文科省へも陳情に行きました。保存が決まった後の講演会で、講師の審議官の方が、『利害関係の無い女性たちが陳情に来たのは初めてだった。手描きの田和山の地図を見て、この人たちは本当に田和山が好きなのだ』とわかった。』と言われました。（加藤尚子さん談）

臨時総会から

（経過）田和山遺跡の茅葺き大型建物を第二次保存計画で松江市が撤去方針を出しました。

← 建物を残してほしいと理事からはずっと要望が挙がっていました。

← 今回の保存計画策定には、当初、加藤尚子氏が審議会委員に指名されるも立ち消えました。

← 「行政はサポートクラブと一体になって基本計画原案を検討する」と言われたが、結局検討はなかったことから、臨時総会では、「サポートクラブはきちんと抗議し交渉すべきであった」と意見が出ました。討議の結果、新しいグループと我々は別グループですが連携して共に大型建屋保存を求めることになりました。（参加は個人）
但し島根県は新たに発掘の様様です。今後も色々動きがありそうですので、その都度お知らせしていきます。